

## 平成 27 年度 第 1 回銚田市総合教育会議 議事録

1 日 時 平成 27 年 7 月 24 日 (金) 開会 13 時 30 分 閉会 14 時 25 分

2 会 場 銚田市旭地区学習等供用施設 (旭総合支所 敷地内)

3 出席者 銚田市長 鬼沢 保平  
銚田市教育委員会  
教育長 鬼澤 明  
委 員 石山 ちい子 (教育長職務代理者)  
委 員 新館 和子  
委 員 田口 裕之  
委 員 関根 勝美

### 【説明員】

教育部長	根本 研司
教育部 参事兼指導課長	狩野 秀彦
教育部 教育総務課長	大場 渉
教育部 生涯学習課長	宮内 一成
教育部 教育総務課 新しい学校づくり推進室長	長峰 道男
教育部 教育総務課長補佐	宮本 三郎

### 【事務局】

総務部長	小野瀬武彦
総務部 総務課長	関谷 公律
総務部 総務課長補佐	新堀 栄寿
総務部 総務課行政係長	佐藤 嘉雄

## 4 議事の概要

○開 会 (司会：関谷総務課長)

○鬼沢市長あいさつ

日頃は、市の教育行政に尽力いただき、感謝申し上げます。さて、この会議は、今回の法改正に伴い、新たに制度化されたものであります。私としても、教育委員会の皆様と同じ席にて、意見交換ができ、銚田市の教育行政の方向性を共有化することは誠に意義深いものと考えております。また、この会議において市の教育における大綱を策定するため協議してまいりたいと考えておりますので、慎重審議をよろしく申し上げます。

○自己紹介 (教育委員会、説明員、事務局)

○事前説明

【関谷総務課長】新教育委員会制度、総合教育会議の内容及び銚田市総合教育会議設置要綱についての説明。

○協議事項（議長：鬼沢市長）

（1）鉾田市教育大綱の策定について

①策定方針（案）について

②策定スケジュールについて

<①・②を一括にて説明>

【関谷総務課長】新たな教育大綱については、教育委員会で平成26年3月に策定された「鉾田市教育振興基本計画（2014～2018）」をベースとして、加除修正を加え、2016年度～2020年度（平成31年）までの新たな5年間の鉾田市教育大綱を策定したいと考えております。

また、策定スケジュールにつきましては、本年7月から10月にかけて教育部局にて素案を作成し、11月に総合教育会議において協議・修正等を行い、平成28年2月に大綱決定としたいと考えております。

【議長：鬼沢市長】ただいま説明がありましたが、ご意見等あればお願いします。

【田口委員】そうすると、5年間はこの教育大綱で変わりはないのか。新たな問題等が起きた場合は、随時修正を加えていくのか。

【関谷総務課長】大綱は、基本的に今後5年間の鉾田市の教育の基本方針を定めるものと考えており、田口委員のご指摘のとおり、新たな問題等が発生した場合は、その都度修正は可能であると考えております。

【議長：鬼沢市長】その他意見がなければ、事務局提案のとおりご了解願います。

（2）鉾田市の教育の現状について

①児童・生徒の現状について（教育部 指導課長）

②学校施設の現状について（教育部 教育総務課長）

③生涯学習の現状について（教育部 生涯学習課長）

<①・②・③を一括にて説明>

【狩野指導課長】「児童・生徒の現状について」説明

【大場教育総務課長】「学校施設の現状について」説明

【宮内生涯学習課長】「生涯学習の現状について」説明

【議長：鬼沢市長】ただいま、担当課長から説明がありましたが、ご意見等あればお願いします。

【田口委員】先ほど、小学校の耐震化は大丈夫であるとの話があったが、震災後工事したつり天井部分を再度耐震化との事で、つり天井の壁の部分を撤去する工事をしているが、これはやらなければならない事業だったのか。

【大場教育総務課長】ご指摘の部分は、鉾田小学校の体育館と思うが、震災直後は、現況復旧工事をしたが、その後、廃校後も避難所として使用することも想定され、補助事業の対象となることもあり、つり天井の危ない部分を取り除く工事を現在実施している状況であります。

【根本教育部長】現在施行中の工事は、つり天井の撤去、照明器具の耐震化、一部外壁の改修等、市内の幼稚園・小学校・中学校の各所で発注しております。

【田口委員】前につり天井に直したものを、更に改修しているということか。

【宮本教育総務課長補佐】特に防衛省の補助を受けた体育館等は、もともとつり天井でした。震災の際、この天井が落下し、復旧には原型復旧することが国の補助要件であったため、つり天井にて復旧しました。しかしながら、その後耐震基準が変わり、つり天井が危険であるとの基準が示され、再度、つり天井を撤去する工事を行っているという事であります。

【関根委員】これらの工事に、補助金はでるのか。

【関谷総務課長】工事費の3分の1が補助、3分の2が起債対象となっており、緊急防災減災事業債を活用し、100分の80が交付税措置されるということでありまして、起債対象経費の100分の20が市負担分となります。

【議長：鬼沢市長】確かに、幼稚園・中学校等は、今後も使用するため、耐震工事が必要と感じるが、来年4月から廃校となる施設の耐震化をしなければならないことは、国の指導とはいえ疑問を感じる部分である。

【石山委員】指導課の説明で、特別支援教育の対象者が年々増えているが、これらに対する幼稚園と小学校との就学前の連絡はどのようになっているか。

【狩野指導課長】市立幼稚園との連携は勿論のこと、就学時健康診断や市の母子保健事業等での把握に努めている。しかしながら、私立の幼稚園、保育園との情報伝達等が、不十分な状況にあります。

【石山委員】ある幼稚園では、市と情報共有を図るというやり方をしている所もある。特別支援となる子どもの幼児教育は非常に重要であり、教育の仕方によっては、その程度も変わってくることもある。よって、支援を必要とする子ども達のため、更なる教員確保のための予算を望んでいる。

【田口委員】生涯学習課で、「あけぼの館」を開設するとしているが、現在、検討されている市民交流館に、この「あけぼの館」的施設はあるのか。

【小野瀬総務部長】市民交流館事業は、現在、基本設計中であり建設推進委員からもその様なご意見を頂戴している。展示室等の設置要望もあることから、今後検討したいと考えております。

【田口委員】先般、高速道路の建設予定地（菅野谷地内）で発掘された出土品は、現在どこに保管してあるのか。

【鬼澤教育長】城里町にある県の施設で、調査、修復され、同所に保管されています。

【新館委員】学校が随時統合されていく中で、旭地区の学校はよく整備をされている感があるが、大洋地区の小学校では整備が行き届いていない学校もあるように見える。今後、統廃合されるまでの間、学校等の修繕はどの様に考えているか。

【根本教育部長】修繕については、年度当初に各学校を調査し、状況を把握するとともに、限られた予算であるが、優先順位を決めて安全対策で問題のある所から、随時対応させていただいております。

【新館委員】大洋地区の小学校は、今後 8 年後に統廃合されるため、もったいないとは思いますが、現在在学する父兄からも、修繕を望む声を聞きます。よって、これらについても出来るだけ対応していただけるよう、よろしくお願いします。

【議長：鬼沢市長】小学校の外壁等の修繕は、予算を付けて大洋地区でも修繕していると思うが。

【根本教育部長】確かに、補正予算等にて修繕させていただいている。そこに学校がある限りより良い環境を作って参りたいと考えております。

【議長：鬼沢市長】その他にご質問等ありますか。ご意見も無いようですので、本日予定の協議事項は、全て終了となります。本日は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後も皆様方のご意見を頂戴し、この会議を進めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願いします。以上で議長の職を解かせていただきます。ありがとうございました。

○その他

次回の第 2 回総合教育会議の予定は、11 月 24 日（火）午後 4 時とする。

○閉会